

令和5年度 第1回 藤沢市立鵜沼中学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2023年 4月 28日 (金) 10時～

場 所 鵜沼中学校 図書館

出席委員	<p>渡邊 美子 (会長・鵜沼ふれあいトライアングル会長) 小路 成明 (副会長・鵜沼中学校 校長) 浅場 秀男 (民生委員児童委員) 和田 まや子 (鵜沼地区青少年育成協力会委員) 後藤 涉 (鵜沼中学校 PTA 会長) 山口 秀俊 (鵜沼市民センター長) 雨澤 義則 (元鵜沼中学校 PTA 会長) 長谷川 友子 (元鵜沼中学校 PTA 副会長) 加瀬 晶 (鵜沼中学校 教頭) 足達 航 (鵜沼中学校 教務主任) 以上 10 名</p>
次第	<p>1. 開 会 :</p> <p>2. 自己紹介 (各委員から一言)</p> <p>3. 議 題 (1) 令和5年度 鵜沼中学校 概要について (加瀬委員) (2) 令和5年度 鵜沼中学校 運営方針について (小路副会長) 「令和5年度 鵜沼中学校グランドデザイン」を全委員で確認 (3) 今年度の課題等について</p> <p>4. その他 今年度の会議日程 (予定)</p> <p style="padding-left: 40px;">第2回 6月 13日 (火) 9:30～ (鵜沼中図書館) 第3回 10月 26日 (木) 9:30～ (鵜沼中図書館) 第4回 12月 14日 (木) 9:30～ (鵜沼中図書館) 第5回 2月 16日 (金) 9:30～ (鵜沼中図書館)</p> <p>5. 閉 会 (11時55分)</p>

3. について

(1) 昨年度からは若干の生徒数減。支援級の人数は年々増えている。

現在は面談期間中、GW 後には 5/20 の体育祭にむけて動き始める予定。

3 年生に関しては、修学旅行の事前学習も始まっている。

(2) 令和 5 年度 鵜沼中学校運営方針「グランドデザイン」について

小路副会長・・・学校教育目標【人間性の涵養に努める】【基礎学力の充実をはかる】について、もっと生徒にもわかりやすい覚えやすい方が良いのか？職員にも投げかけた。

私自身は、特に「涵養（かんよう）：自然に水がしみこむように、徐々に教え養うこと。」という言葉は難しいながらも、より良く生きていく力を浸み込ませていけるように、日々の学校生活、教育活動を行っていくことを表現し得る目標だと感じている。

渡邊委員長・・・漠然と言葉は知っていたが、説明を受けてなるほどと。言葉の意味を浸透させる働きかけが必要と考える。

雨澤委員・・・内容は良いとして見せ方の問題があるのでは。見せ方は重要。急がなくてよいので、もっと誰が見てもわかりやすくしてもらいたい。

和田委員・・・昨年度と内容が全く変わっていないが、どうしてなのか？

小路副会長・・・活動は一年毎だが、3 年・4 年の長期的な視野での目標設定である。

加瀬委員・・・市内中学校でも昨年度から、学校教育目標を日々の教育活動に落とし込む取り組みが始まっている。本校でも、まずは職員の意識づけから生徒たちへの指導につながるように考えていきたい。

(3) 今年度の課題等について

～生徒たちが地域に目を向けられるような働きかけ、また生徒たちの主体的な活動機会の創出を、いかに地域や周りの大人たちがサポートできるか？～

加瀬委員・・・コロナ禍以前の話し、職員の研修会で地域の方から戦後の鵜沼地区の変遷を伺ったのが、とても興味深かった。生徒たちにも知ってほしいと強く感じた。

山口委員・・・地域のボランティアさんにお話ししていた。莫大な資料が市民センターの郷土資料室にある。それらをデータ化する作業が継続中。それらが完成したらデータ貸出等の活用ができると良いと考えている。

後藤委員・・・それぞれの団体が積極的な活動をしているが、もっと生徒たちを巻き込む或いは生徒たちが主体的に活動できる場の提供、生徒たちに任せてみるという発想を加えてみるのはどうか？

雨澤委員・・・コミュニティースクールがコーディネーター役を務めて、活動を展開していくとスムーズにいくのでは。具体的には、毎年開催している、学校グラウンドの側溝清掃など、生徒たち主体でもできるんじゃないか。

和田委員・・・青少協は公民館祭りの出店をするが、中学生が手伝ってくれるとうれしい。中学生の助けは心強い。安全に気を付けるが、大概のことは任せられる。

渡邊委員長・・・コロナ禍でストップしていた活動を、できることから少しずつ再開したい。

次回開催日程 2023 年 6 月 13 日 (火) 9 時半～

場 所 鵜沼中学校図書館

